議長に武藤俊宏氏

副議長は内山恵子氏

特定創業支援事業

市商工会や金融機関と連

事業に位置付けているセミいます。市が特定創業支援す方への支援に取り組んで 業者・創業希望者の方は、 ナーや窓口支援を受けた創 市内で創業を目指

> 減や、無担保・第三者保証にかかる登録免許税の の拡充などの支援を受ける 人なしの創業関連保証の枠 ことができます。 無担保・第三者保証がかる登録免許税の軽

が実施する創業応援窓口を とこれを | 横浜信用金庫ナー・スクールと、かなが 事業に位置付けており、 同会が実施する創業セミ

あやせ創業スクール レセミナー

30分、市役所視聴覚室で同 6月18日(日)13時~14時 業スクールプレセミナー」 会による同事業「あやせ創

0 6 ° 月2日から同会な78・06 定員30人(申込順)。 匣6 創業を目指して」をテーマ (株) の渋谷雄大さんです。 「優秀な人材を確保したい.

都道府県税と市町村税を完

▼昨年のあやせ創業スクール



内山恵子氏



武藤俊宏氏

5月11日、市議会臨時 会が開かれ、議長に武藤 会が開かれ、議長に武藤 笠間昇氏(4)の選任が同 議会選出監査委員には 委員長には次の方々が選意され、各委員会の正副 ばれました(◎は委員長、 総務教育常任委員会 ▼議会運営委員会 佳彦氏○松澤堅Ⅰ

委員会 ◎青柳愼氏○齊本春男氏▼基地対策特別 藤慶吾氏▼議会報編集委 会 ◎増田淳一郎氏○松志氏▼経済建設常任委員 氏▼市民福祉常任委員会 ◎比留川政彦氏○古市正 ◎井上賢二氏○金江大

圓議会事務局☎70・5

発見引し べき

6月は、身近な環境から地球環境への関心を高め、環境に優しい暮らしを実践する

タフォネ フこ つぶが

観光課に相談してください。 援を希望する場合は、商業 明書が必要となります。 行する特定創業支援事業に よる支援を受けたことの証

圆同課☎70·5685°

を開催します。

口総合コンサルティング解消します。講師はジャイなどの創業の疑問や悩みを 品、新サービスを作りたい」分からない」「売れる新商に、「創業したいが、手順が 「ワクワクする夢のある

市内であなたの夢をかな



恊働で公共サービスを実現

公共サービスを行う「市民互いの知恵と力を合わせて市民活動団体と行政がお つ是別ないである。 提案型協働事業」の来年度公共サービスを行う「市民 市民活動推進委員会委員 見会で、事業の採 市職員で構成す せんか。 400 意欲と行動力で、 否を決定します。

の提案を募集します。

市内に活動拠点がある2対象事業

提案方法

る審査委員会で、

によるまちづくりを進めま 皆さんの 市民協働

問市民協働課☎70・56

を上げられるもの(事 ティセールス、まちの美 護予防、遊休地の活用、 例:高齢者の生活支援・ 地域課題の解決や事業成 な事業で、行政との協働 公上の団体が行う公益 啓発講座や養成講

来年度事業の提案募集

場合は毎年度の提案が必要)3月31日 (複数年にわたる来年4月1日~平成31年 実施期間

保育園や児童館など

公共施設に 防犯カメラ設置

6月1日から、もみの木園、 綾南・大上保育園と市内児童

館の各施設に防犯カメラを設

置します。同カメラは終日稼

働しており、昼夜を問わず侵

入者を捉えることで、児童を

不審者から守るとともに、施

問もみの木園☎76・6770、 綾南保育園☎76・0030、大上

保育園☎77・0323、児童館に ついては青少年課☎70・5655。

設の安全を見守ります。

える創業をしませんか。

業者に対して、その創業に か新事業に挑戦する第二創 必要な経費の一部を補助 促進するため、市内で創業 綾瀬をつくる創業補助金活力と魅力に満ちた 市内での魅力ある創業を

問同課

ます。

用保険法施行令第1条に規る予定である▽中小企業信 小企業者か中小企業者となたか受ける予定である▽中 争力強化法に規定する創業か置く予定である▽産業競 その代表となるか、 業以外の新事業を開始する 業か会社などの設立を行い 業期間完了日までに個人開 定する業種である▽補助事 支援事業による支援を受け た市区町村から、特定創業 支援事業計画の認定を受け る方▽市内に事業所を置く ▼次の項目全てに該当す 既存事

介手数料、敷金、3か月分の賃料(▼建物の賃貸借契約上の補助対象経費

開設する事業所の外装、内 装、設備にかかる工事費用 証金などを除く)▼新たに ▼設備の購入にかかる費用

▼販売の促進にかかるパン (不動産仲

としていない①風俗営業等業を営んでいないか営もう 適切であると認められる事 の使途として社会通念上不 継承して行う事業③フラン 他の方が行っていた事業を 許可か届出が必要な事業② の規制及び業務の適正化等 号)の規定に該当しない▽ 条例(第2条第2号~第5 良俗に反する事業や補助金 る契約に基づく事業④公序 次のいずれかに該当する事 などの交付、交付決定を受 に関する法律の規定により けていない▽市暴力団排除 店舗活用支援事業補助金か (国や県によるものを含む) 日以前の場合は、開店日ま31日(開店日が来年1月21年) 交付決定の日~来年1月21日

以内で上限100万円

6月1日~7月20日17

補助対象経費の2分の

礼金、保

□その他 を添えて同課へ直接 ド可)に記入し、必要書 ・ムページからダウンロ 同課にある申請書(市 申

会で、交付事業者を決定 8月以降に開催する審

座化シ介業果で的 や同 せ課 市

して出店する際の、 の、費用の温舗を活用

開店日本

ま 31 月 査 類 1 ホ 1 時 センター

商店街空き店舗活用

宣伝費用

ホームページ製作など広

フレット作製、

広告掲載、

一部を補助します。

一部を補助します。
書種団体で商店街の空き店 書類を活用し、店舗を開設か 大の1以内で上限1回50万 での日~来年1月31日▼ 定の日~来年1月31日▼ 定の日~来年1月31日▼ 定の日~来年1月31日▼ での日~来年1月31日▼ での日~来年1月31日▼ での日で上限1回50万 での日で大着順)

を同課へ直接

■制度説明会・相談会 30分、10日(土)10時~11時 6月9日(金)18時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 1時~11時 あ時時